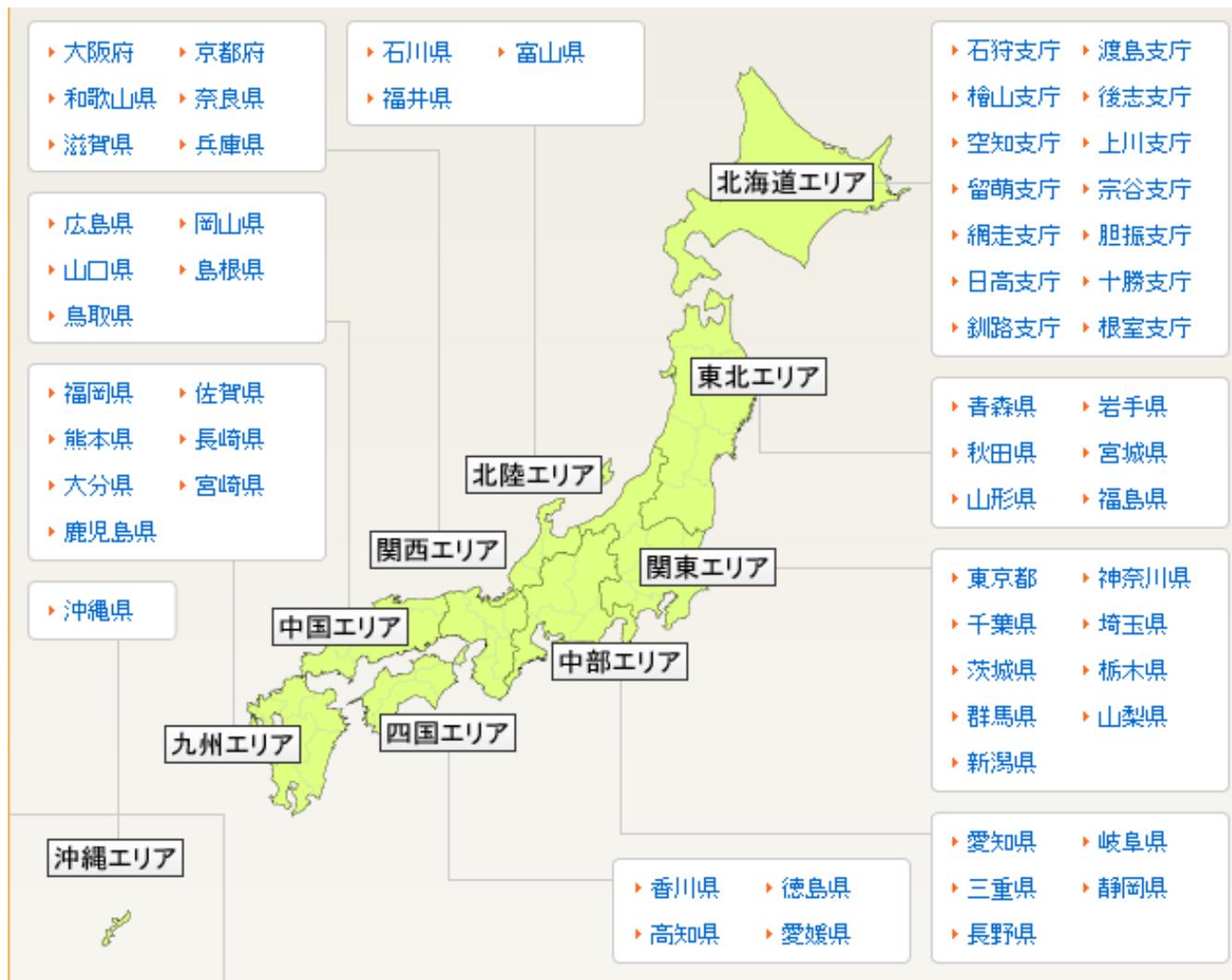


民間企業のサービスエリア等について

平成21年6月15日

auのサービスエリア



※ auのウェブサイトより(http://www.au.kddi.com/service_area/index.html)

NEC(製造業)における国内拠点配置について

「生産」、「営業・販売」、「保守・サービス」のフェーズの特性に応じて拠点を配置

▲ 本社	
■ 販売拠点	69拠点(大:支社、小:支店)
■ 事業所	4事業場
■ 生産会社	8社
● ソフトウェア会社	12社
□ 研究拠点	6拠点
保守・サービス拠点	821拠点(図中には未記入)

(2008年4月1日現在)

- ① **生産拠点は、**
経済的メリットや効率性を重視して配置
例) 物流インフラとの関係、用地などのコスト、
各地域の産業集積(企業誘致)の取り組み、
事業継続(危機管理)の視点など
(参考) 近年は海外へのアウトソーシングが進む

- ② **営業・販売拠点は、**
お客様の所在や売上規模に応じた配置
(意図的に地域エリアに分けているものではない)

- ③ **保守・サービス拠点は**
CS向上の観点から全国を広くカバー
(2008年4月1日現在、全国821拠点に配置)



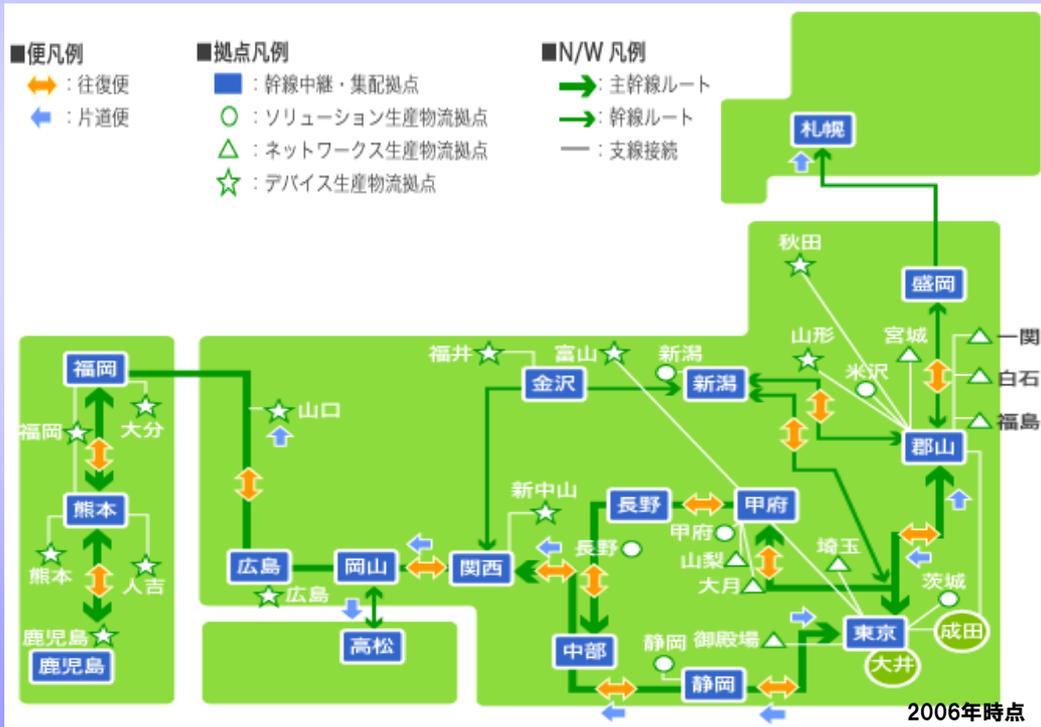
【ご参考】NECの生産拠点と物流ネットワーク

① 生産拠点と物流ネットワークの関係(NECロジスティクスの事例)

・生産拠点間を結ぶ全国レベルの物流ネットワークを整備
道路、鉄道、空港等のインフラに大きく依存

定期輸送や共同輸送、輸配送管理システムによる積載率向上や効率的な荷量変動対応と、モーダルシフト化を推進などでも物流の効率化を進める
(コストの効率化やCO2削減を推進)

・物流ネットワークは、循環型社会を実現するためにも重要
いわゆる「動脈物流」の効率化だけではなく、「静脈物流」の構築も推進
動脈物流: 調達→生産→流通→使用・消費に至るモノの流れ
静脈物流: 回収→再資源化、または最終廃棄に至るモノの流れ



広域3R回収物流

NECグループが製造する情報機器・通信機器で事業者が使用済みの製品をリサイクルの目的で産業廃棄物として回収。国内の回収拠点から3R拠点到回収し、再利用可能部品を取り外し、リユース、再資源化を行い、循環型の社会システムを推進。

NECロジスティクスが、既存の物流ネットワークを活用し、使用済み製品回収業務において、収集運搬の取りまとめを担当。

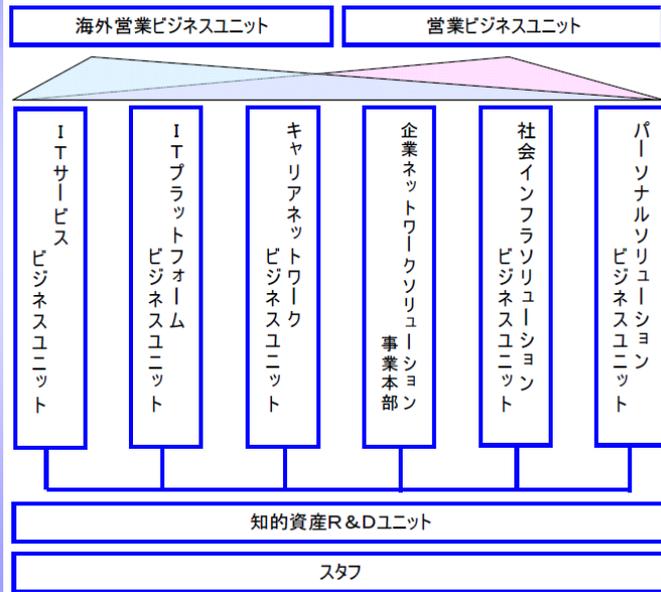


出典: NECロジスティクス 環境アニュアルレポート

【ご参考】NECの営業・販売体制と保守・サービス拠点

② 営業・販売の体制(組織図)

- ・お客様の業態、地域に応じた営業体制
- ・体制上は9地域で管理(2009年4月時点)



- 営業ビジネスユニット
- 営業企画本部
 - 営業推進本部
 - CRM本部
 - NTT営業本部
 - キャリア営業本部
 - 宇宙・防衛営業本部
 - 官公営業本部
 - 公共・社会システム営業本部
 - 金融営業本部
 - メディア・エネルギー営業本部
 - 製造・プロセス営業本部
 - 流通・サービス・交通営業本部
 - 産業ビジネス営業本部
 - パートナービジネス営業本部
 - 北海道支社
 - 東北支社
 - 関東甲信越支社
 - 南関東支社
 - 東海支社
 - 北陸支社
 - 関西支社
 - 中四国支社
 - 九州支社

- | | | |
|--|---|--|
| 北海道支社
旭川支店
オホーツク支店
函館支店
釧路支店
帯広支店
室蘭支店
苫小牧支店 | 南関東支社
神奈川支社
相模支店
湘南支店
千葉支社
柏支店
西東京支社
沖縄支店 | 中四国支社
福山支店
山陰支店
鳥取支店
岡山支店
山口支店
四国支社
高知支店
徳島支店
松山支店 |
| 東北支社
青森支店
八戸支店
岩手支店
秋田支店
山形支店
庄内支店
福島支店
郡山支店
いわぎ支店 | 東海支社
岐阜支店
三重支店
静岡支社
沼津支店
浜松支店 | 九州支社
北九州支店
佐賀支店
長崎支店
熊本支店
大分支店
宮崎支店
鹿児島支店 |
| 関東甲信越支社
新潟支店
長岡支店
茨城支店
群馬支店
宇都宮支店
長野支店
松本支店
甲府支店 | 関西支社
奈良支店
和歌山支店
京都支社
滋賀支店
神戸支社
姫路支店 | |

NEC公開情報を基に作成

③ 保守・サービス拠点(NECフィールドングの例)

国内最大規模のITサポートサービス会社として、ビジネスからパーソナルまで幅広い領域にわたり、情報関連機器やITシステムの運用・保守サービスを24時間、365日提供。



■ 地区一覧

地区名	都道府県名
北海道地区	北海道
東北地区	青森 岩手 秋田 宮城 山形 福島
関東地区	長野 新潟 群馬 栃木 茨城 千葉 山梨 埼玉 神奈川 東京
北陸・中部地区	静岡 愛知 三重 岐阜 富山 石川 福井
関西地区	滋賀 京都 奈良 大阪 兵庫 和歌山
四国・中国地区	香川 徳島 愛媛 高知 岡山 広島 島根 鳥取 山口
九州・沖縄地区	福岡 大分 宮崎 佐賀 熊本 長崎 鹿児島 沖縄

出典: NECフィールドングホームページ

NECビッグローブ(ISP事業)における国内拠点配置について

ISP事業を展開するNECビッグローブでは、東京の拠点から全国対応

【特徴】

- ・会員の加入・サービス提供から退会まで、基本的にITシステム上で実現
- ・東京のMAN※(自前)までは通信キャリア等からネットワークを借用(下記バックボーンネットワークの構成を参照)

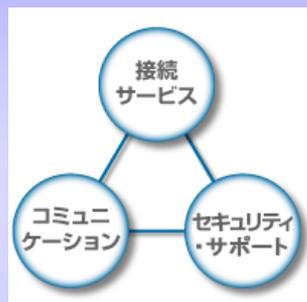
※MAN:Metropolitan Area Network

【拠点(本社所在地)】

- ・東京(大崎)

NECビッグローブのISP事業

ブロードバンド(FTTH、ADSL、高速モバイル)を中心としたインターネット接続サービスに加え、電子メールをはじめとするコミュニケーションサービス、安全なインターネット利用環境を実現するセキュリティサービス、一人ひとりに合わせたサポートサービスなど、安心・快適なインターネット利用を実現する様々なサービスを提供。



(参考) BIGLOBE基礎情報

・会員数

BIGLOBE会員(2009年3月末現在) 2,362万人
※ BIGLOBEの各種会員サービス(有料・無料)の登録者数

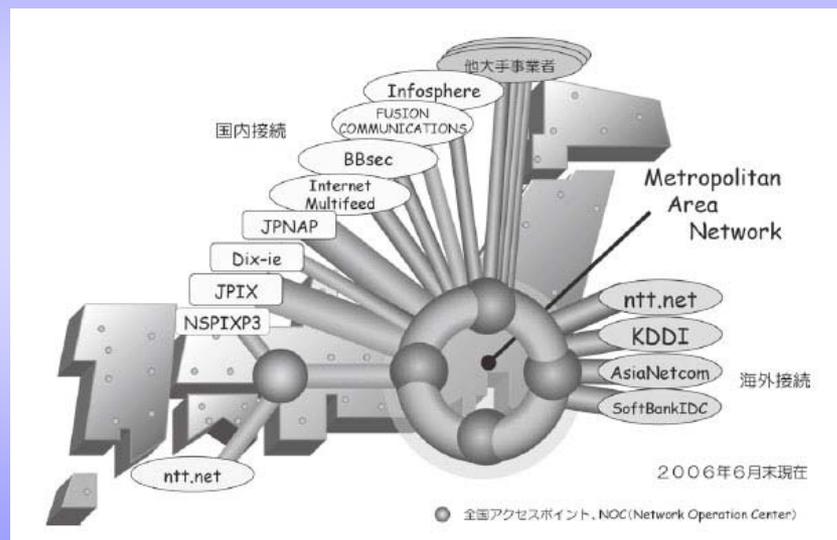
・アクセス数

BIGLOBE関連ホームページ全体(2009年3月末現在) 4,532万PV/日

出典:NECビッグローブホームページ

バックボーンネットワークの構成

東京のMAN(自前)を中心とした構成で、そこから複数の国内接続および海外接続がある。お客様からMANまでは通信キャリアのネットワークを借用



出典:NEC技法Vol.59